



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 10 号
令和 2年 6月22日

気付き、生かすことができる生徒の育成

校長 古市 直彦

全校生徒による一斉登校が始まって2週間が経ちました。本日から、少しずつではありますが、部活動も再開されます。今までと同じ校舎の中で行う、今までとは少し違った「新しい様式」での学校生活は、我々教職員にとっても戸惑いの連続ではありますが、その中でめざしているものが、「生徒の健やかな成長」であることは変わりありません。

また、昨年一年間、本校の生徒を見てきて感じた良い点がいくつかありますが、その中でも特に印象的だったのが、「素直で前向きな生徒が多く、減り張りのある行動がとれる」という点でした。

集会やその移動時には、一切無言で行動し、壇上の話し手に注目することができる一方、行事では思いっきり弾け、盛り上がることもできるのが、本校生徒の素晴らしい点でした。この、その時々において、自分はどのような行動をとるべきかの情報を集めて判断し（＝気付き）、実行に移す（＝生かす）ことができている生徒が多い…という状況は、おおいに誇るべきだと感じました。

もちろん、まだ、そういうことが苦手だ…という生徒もおりますし、できていない場面もある…という課題もあります。

そこで、本校生徒の良いところをさらに伸ばしていきたい…という思いから、本年度、学校教育目標の一部（副題：下線部）を変更することにしました。

【学校教育目標】

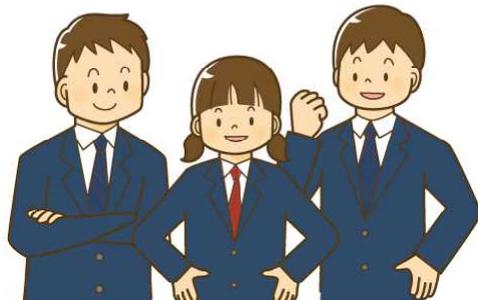
「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」

— 気付き、生かす —

「めざす学校像」「めざす職員像」「めざす生徒像」は、以下のとおりで変更ありません。

めざす学校像	めざす教師像	めざす生徒像
<ul style="list-style-type: none">・温かみと潤いのある学校・生き生きと活力のある学校・達成感と充実感のある学校・家庭・地域と連携し協力し合う学校	<ul style="list-style-type: none">・生徒一人一人を大切にできる教師・心身共に健康で明朗快活な教師・意欲をもち、自ら研鑽に努める教師・職務の役割を自覚し、協力し合う教師	<ul style="list-style-type: none">・温かい心で思いやりのある生徒・意欲をもって学び、考える生徒・正しく判断し行動できる生徒・あきらめずに挑戦する生徒

学校生活を再開してまだわずかな期間ではありますが、生徒は「気付き、生かす」を実践してくれている場面が多く見られます。2・3年生は自分たちの先輩から引き継いだものの大切さに気付き、「若中生はこうやって学校生活を送るんだ」と1年生に身をもって示す行動に生かしてくれています。1年生も、先輩たちのその思いに気付き、「自分たちも先輩のように」と自らの行動に生かしてくれています。行事の持ち方などに制限がかかっており、今後、どこまで今までと同じような行事を行うことができるかわかりませんが、教職員が一丸となって「生徒の健やかな成長」を支援としていきたいと思っています。



おみそはこれあき

生徒指導主任

本校には、生徒が学校生活を送る上での基盤となる「おみそはこれあき」という合言葉があります。

着任してまだわずかな期間ではありますが、本校の生徒は明るく素直で、人の話をしっかり聞ける生徒がおおいと感じています。

また、長期休業前後に行っている全校集会において、各学年の代表生徒が学校生活の振り返りや今後の目標を発表する際には、この「おみそはこれあき」に関連させて、自分の考えを発表している生徒が多いと聞いていますし、定期的に行っている意識調査の結果には、多くの生徒が「おみそはこれあき」を意識して学校生活を送っていることが表れているそうです。

実際、この合い言葉は、生徒の皆さんの中にもかなり定着していることを、その生活ぶりから感じることができました。毎朝の登校時には、ほとんどの生徒が右側通行を守っています。本校前の道は歩道もあまり整備されていない上に交通量も多く、安全面が危惧されています。そのような中で、しっかりと交通ルールを守り、自分の身を守る姿勢は大切です。また、今年度の入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、上級生の参加はできませんでしたが、しかし、会場準備や片付けなど多くの場面で上級生が黙々と活動する姿が見られました。その姿からは、先輩として新しい後輩への心からの思いが伝わるものでした。これらの上級生の行動は、1年生もしっかり見ています。このようにつながりが、伝統になっていくのだと思います。



黙々と入学式会場の雑巾がけに励む3年生。床を磨くことで心もピカピカに！

さらに、本校で身につけた「おみそはこれあき」は、世の中に出ても、とても大切なことばかりです。ぜひ、自分の意識や生活態度に気付き、今後の生活や生き方に生かしてもらいたいと思います。

おみそはこれあき

- ・**ましまりを守る態度**
ましまりを守り、ひとに迷惑をかけるようにしないようにしよう
- ・**あいさつ**
誰に対しても明るく爽やかな挨拶をしよう
- ・**礼儀**
その場にあつた礼儀作法ができるようにしよう
- ・**言葉遣い**
場面や相手に応じて、正しく言葉遣いしよう
- ・**話を聞く態度**
正しい姿勢で、しっかりと話を聞きましよう
- ・**掃除**
時間を守って一生懸命やましよう
- ・**身だしなみ**
身だしなみを整え、制服は正しく着ましよう
- ・**思いやり**
周りの人に親切にし、感謝の気持ちをもちましよう



お知らせ

「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」について

厚生労働省において、新型コロナウイルスの影響による小学校等の臨時休業等に伴い、子どもの世話を保護者として行うことが必要となったことにより、仕事ができなくなっている子育て世代を支援し、子どもの健康、安全を確保するための対策を講じるため、「小学校休業等対応助成金・支援金」の申請を受け付けています。詳細は下記のHPをご覧ください。

厚生労働省ホームページ

- ・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kuyufukin/pageL07_00002.html

- ・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金

(委託を受けて個人で仕事をする方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10231.html

校報「若松中だより 第10号」をお届けします。休校明けの学校の様子を心配されている保護者の方がいらっしゃるのでは…と思い、ここ数号は短い間隔で、校報「若松中だより」をお届けしてきました。今後は、毎月、2～3号程度を目標に不定期で発行していく予定です。また、本校では、ご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください (千葉県立若松中学校 校長：古市 直彦 ☎043-232-6125)